

令和6年7月25日

北海道大学教職員組合
執行委員長 清水池 義治 殿

国立大学法人北海道大学理事
行 松 泰 弘

理学部「追い出し部屋」の報道内容に関する質問書について（回答）

令和6年7月3日付けで質問のありました件について、下記のとおり回答します。

記

本件について、大学としては、令和6年3月に理学研究院から、事実関係や解決に向けて取り組んでいる状況等について報告を受け、事態を把握しました。

その後、令和6年5月9日に毎日新聞の報道があり、記事内容には客観的に事実関係を確認できない内容も含まれておりましたが、教員から陳情があったことは事実であり、現在、理学研究院において、教員が安心して教育研究に専念できる環境を提供できるよう、当事者との継続的な対話を続けながら、種々の解決策の検討を進めているところです。

大学としましても、令和6年6月19日開催の部局長等連絡会議において、部局長に対して、教員の教育研究環境の悪化につながりかねない、社会から疑念を抱かれるような取扱いが行われぬよう、今一度部局内の取扱いについて確認するとともに、教員が安心して教育研究に専念できる環境を提供できるよう、引き続き適切な管理運営に努めるよう要請したところです。

今後、引き続き理学研究院と情報を共有しながら、同研究院において適切な対応が講じられるよう、大学として必要な対応に努めて参ります。